平成29年度 行 政 評 価 表

所属部	健康推進部	所属課	健康づくり課	工聯号粉	25 J	その他	10 1	電話番号	055-973-3700
加禺叫	(建球推進可)	川馬味	1姓成 フへり味	正職員数 	25人	職員数	10人	(内線)	(内線6471)

	基本目標	Ι	安全・安心に暮らせるまち
┃ 総合計画の ┃ 位置付け	基本方針	1	健康・福祉を育むまちづくり
	施策名	2	安心できる医療体制の確保〈地域医療〉

	Ⅰ-1-2-(1)医療体制の充実
	Ⅰ-1-2-(2)安心できる救急医療体制の構築
所管する施策の	
所管する施策の 方向一覧	

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	234,232	234,403			
決算額 (千円)	233,457	230,003			
決算額の内 繰越明許分	-				

- ※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は 含まれておりません。
- ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び 総括表に予算額及び決算額を記載しています。
- ※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額
- ※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、 議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。 予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
安心して医療サービスを受	市民意識調査で満たされて	目標	40.0%	50.0%	60.0%	70.0%	80.0%
けることのできる環境の満足		実績	40.8%	41.5%			
度	答者×100	進捗状況	順調	遅れ			
	市民意識調査で満たされていると回答した市民/全回	目標	34.0%	38.0%	42.0%	46.0%	50.0%
休日·夜間の救急医療体制 の充実の満足度		実績	29.9%	31.0%			
07元天07周足及	答者×100	進捗状況	遅れ	遅れ			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅰ-1-2-(1)医療体制の充実
-------	------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対す る今年度の実施 (改善)計画

| 周産期センターとして運営が円滑に実施できるよう、医師等の確保に向けての支援や連携を図り、産科二次救急を含めた周産期医療体制の整備を | 図る。

救急医療体制や適正利用について、市民に周知する。

医師会、歯科医師会、薬剤師会との連携を図る。

【行革取組項目】

今年度の実施計画

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に 対する今年度の取 組内容 |周産期センター推進検討会議を開催することで、病診連携を含めた周産期体制の構築を図る。

実施(改善)計画に 医師等の確保にむけて近隣市町等と連携して、県へ要望するなど支援をしていく。

対する今年度の取 健康づくり推進協議会等を開催し、医師会・歯科医師会・薬剤師会と連携し、健診や診療をより身近で受けやすい体制を整備する。

広報みしまや三島市公式HPに医療情報を掲載し周知を図る。

【行革取組項目】

計画期間の取組内 容(進め方)

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評

周産期センター医師確保及び、早期稼働にむけて、県・総合病院・JCHO本部・市との打ち合わせを実施した。

実施(改善)計画に <mark>しかし、周産期センターとしての運営は、医師の確保ができず、実現できなかった。</mark>

対する今年度の評 健康づくり推進協議会を年2回開催し、医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携を図った。

救急医療体制については毎月の広報紙と三島市公式HPにて周知を実施。

【行革取組項目】

実施計画に対する 今年度の評価

4 評価結果に対する改善内容(Action)

|周産期体制の構築を図るために、県への要望や医療機関と話し合いの場を設け、早期稼働に向けて支援をしていく。

次年度の事業のあ り方(改善措置)

【行革取組項目】

次年度の対応方針

5 業務計画

						目標。			今後の取組み方針	行政改革		
事業名	No.	手段·業務内容]	活動指標	年度	H28	H29	H30	H31	H32		改善内容、終了·休止理由、 目標値変更理由等	大綱における取組
1 寝たきり者等歯				目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理			
科訪問調査委託事 業	1	歯科訪問調査委託	実施人数	実績	227人	185人				維持		
				達成状況	達成	達成						
2 寝たきり者等歯				目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理			
科訪問診療事業費 補助金		訪問診療回数(延)	実績	1079回	1064回				維持			
				達成状況	達成	達成						
3 周産期医療事業				目標	1回	10	10	10	10	改善	周産期センター医師確保等について関係者による打ち合わせを実施したが、検討会議の開催には至らなかった。今後については、平成31年度4月からの周産期センターの稼働に向けての、現在の三島総合病院の産婦人科領域の稼働状況を確認し協力体制の強化のため平成30年度は2回~3回実施していく。	
	周産期センター 計会議	周産期センター推進検討会議	実施回数	実績	0回	0回						
				達成状況	未実施	未実施						

6 各事務事業に対する事業費

· 17/1/07/X					事	業費							
予算費目の事業名、補助金(細節)名	H28歳b	出(千円)	H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)		次年度のコスト方	太异创垣减以埋田 以	行政改革 大綱にお
ア昇負日の争未石、(神助立(神助)石	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	コストク	善状況等	ける取組
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			17 0 -12/14
1 寝たきり者等歯科訪問調査委託事業	3,678	(3,678)	2,997	(2,997)	3,240	(3,240)					維持		
(01.04.01.01.020.08.13.52)	3,678	(3,678)	2,997	(2,997)							小庄1寸		
2 寝たきり者等歯科訪問診療事業費補助金	1,000	(1,000)	1,000	(1,000)	1,000	(1,000)					維持		
(01.04.01.01.020.88.19.51)	281	(281)	277	(277)							小庄]订		
3 周産期医療事業	69	(69)	37	(37)	48	(48)					維持		
(01.04.01.01.020.04)	13	(13)	6	(6)							孙胜 1寸		

|--|

1	当該:	在度	の実施語	計画(Plan)

前年度評価に対	ð
る今年度の実施	
(改善)計画	

|広域救急医療情報システム及びドクターバンク事業については、事業評価を含め、広域救急を検討する会議が広域で開催されるため、救急医療体 制の充実について検討していく。救急医療体制については市民への周知を徹底していく。

【行革取組項目】

今年度の実施計画

2 実施計画に対する取組内容(Do)

組内容

|広域救急医療情報システム及びドクターバンク事業については、事業評価を含め、広域救急を検討する会議が広域で開催されるため、救急医療体 実施(改善)計画に 制の充実について検討していく。 救急医療体制については市民への周知を徹底していく。 対する今年度の取 |救急医療の円滑な運営を図るため、症状に応じた適切な受診行動の啓発に努める。

【行革取組項目】 計画期間の取組内

容(進め方)

3 実施内容に対する評価(Check)

対する今年度の評

|広域救急医療情報システム及びドクターバンク事業については、広域救急を検討する会議を2回開催し、広域救急医療情報システムは今年度を 実施(改善)計画に「もって休止することとし、ドクターバンク事業については継続していくことを決定した。

【行革取組項目】 実施計画に対する 今年度の評価

4 評価結果に対する改善内容(Action)

|救急医療の円滑な運営を図るため、症状に応じた適切な受診行動の啓発に努める。 次年度の事業のあ

【行革取組項目】

り方(改善措置)

次年度の対応方針

5 業務計画

						目標。	及び実績				今後の取組み方針	行政改革
事業名	No.	手段·業務内容	活動指標	年度	H28	H29	H30	H31	H32		改善内容、終了·休止理由、 目標値変更理由等	大綱における取組
1 救急医療事業	1	休日夜間救急医療セ ンター	患者受入数(全体)	目標 実績 達成状況	適正処理 13,516人 達成	適正処理 14,814人 達成	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
	2	一次救急(外科系)	患者受入数(全体)	目標 実績 達成状況	道正処理 721人 達成	道正処理 565人 達成	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
	3	二次救急	患者受入数(全体)	目標 実績 達成状況	道正処理 1,417人 達成	適正処理 1,160人 達成	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
	4	ICU救急	患者受入数(全体)	目標 実績 達成状況	道正処理 470人 達成	適正処理 386人 達成	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
	5	沼津夜間救急医療セ ンター	患者受入数 (三島医師会館内)	目標 実績 達成状況	適正処理 2,132人 達成	適正処理 2,261人 達成	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
	6	広域耳鼻科	患者受入数(全体)	目標 実績 達成状況	適正処理 410人 達成	適正処理 393人 達成	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
	7	広域眼科	患者受入数(全体)	目標 実績 達成状況	適正処理 452人 達成	適正処理 487人 達成	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
	8	広域産婦人科	患者受入数(全体)	目標 実績 達成状況	適正処理 29人 達成	適正処理 45人 達成	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
2 休日等歯科診療事業	1	休日歯科診療	患者受入数(全体)	目標 実績 達成状況	適正処理 285人 達成	適正処理 329人 達成	適正処理	適正処理	適正処理	維持		

施策の方向 I -1-2-(2)安心できる救急医療体制の構築

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費												
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)		次年度のコスト方		行政改革
ア昇負日の事未石、補助並(神即)石	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	向性	善状況等	大綱にお ける取組
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			., 0.11.11
1 救急医療事業 (01.04.01.01.020.02)	226,795	(226,795)	227,679	(227,679)	227,929	(227,929)					維持		
	226,795	(226,795)	224,033	(224,033)							小庄1寸		
2 休日歯科診療事業 (01.04.01.01.020.02)	2,690	(2,690)	2,690	(2,690)	2,724	(2,724)					維持		
	2,690	(2,690)	2,690	(2,690)							小田 1・1		
				.									

平成29年度 スケジュール表

所属部 健康推進部 所属課 健康づくり課 正職員数 25人 その他職員数 10人 電話番号 055-973-3700 (内線) (内線6471)

総合計画の	基本目標 Ι 安全・安心に暮らせるまち								2 安心できる医療体制の確保〈地域医療〉					
位置付け	基本方針 1 健康・福祉を育むまちづくり													
事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
	477	νЯ											正職員	その他職員
救急医療事業	・休日夜間救急医療センター・沼津夜間救急医療センター・外科系一次救急・二次救急(外科・内科・脳外科・循環器)・ICU救急: (年間) ・眼科・耳鼻科・産婦人科:日曜・祝祭日・夏まつり・年末年始												960H	
寝たぎり者等歯科訪問調査委託 寝たきり者等歯科訪問診療事 業費補助金	寝たきり者等歯科訪問調査・訪問診療(義歯・歯周病・う蝕等の処置及び訪問口腔衛生指導)											100H		
休日等歯科診 療事業	・休日歯科:日曜·祝祭日・夏まつり・年末年始 ◆											100H		